

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 6 月 9 日

事業名称		郷土博物館管理事業費[郷土博物館管理]										
予算科目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	4	郷土博物館費	事業番号	1	
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input checked="" type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	生涯学習（社会教育）課 郷土博物館					係			課長名	高田匡章		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1 - 2			
【施策名】生涯学習の充実								総合計画書(ページ)	35			
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	郷土博物館利用者及び施設 →					来館者						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
安全に利用していただく →					事故件数							
③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
日常の施設管理業務、各種保守点検、施設修繕、博物館協議会の開催など。 →					施設の修繕件数							
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績		令和4年度目標	令和5年度目標			
	対象指標	①の数値	人	45,561	40,831	44,992						
	成果指標	②の数値	件	駐車場内事故3 展示物盗難1	駐車場内来館者同士の車の接触1	駐車場内事故1 展示物の盗難1						
	目標	②の目標値	件	0	0	0						
目標値設定の考え方 施設を安全に利用していただくため、事故件数は0が望ましい。												
活動指標	③の数値	件	11	5	14							
3 経費	事業費(実績)		円	21,369,769	24,498,711	29,246,212		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	19,416,079	22,503,011	27,239,182						
		特定財源(国・都・他)	円	(他)1,950,690	(他)1,995,700	(他)2,007,030						
		(うち受益者負担)	円	1,950,690	1,995,700	0						
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.5	0.5	0.5						
		所要人数(再任用)	人	0.5	0.5	0.5						
		職員人件費(再任用以外)	円	4,155,000	4,190,000	4,125,000						
	職員人件費(再任用)	円	1,509,500	1,517,500	1,510,000							
事業費+人件費		円	27,034,269	30,206,211	34,881,212							
4 環境変化等	(1) 開始年度	6 年度										
	(2) 環境の変化	施工から30年近くがたち、設備の老朽化、機器類の部品の製造中止等から修繕自体が不可能など、施設管理の課題は多い。限られた予算の中で、優先順位をつけながら修繕を行っているが、点検のたびに不良箇所が指摘される状態である。 令和3年度も新型コロナウイルスの影響により、令和3年4月25日～5月31日は臨時休館となり、それ以降も感染症拡大防止対策で利用制限を行った。										

事業名称	郷土博物館管理事業費[郷土博物館管理]					
担当部署・課長名	生涯学習(社会教育)	課	郷土博物館	係	課長名	高田匡章

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 「駐車場が満車でとめられない」という問い合わせや「喫茶コーナーが暑いので冷房を強くできないか」などの苦情が寄せられた。					
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)					
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：⑦雑木林の会に道具の保管場所として、その他に市民広報用の場の提供を行った。⑧生き物のにぎわいのある庭作りなど				
	<input type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()				
(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 信頼関係を築きながら、市民共闘の可能性を広げていきたい。						
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容(「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記) 修繕に必要な予算獲得と修繕の実施					
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 空調設備、防火シャッター等利用者に直接影響が現れる箇所や、法定点検で指摘された箇所の中から修繕を行った。					
	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) 修繕に必要なさらなる予算獲得と修繕の実施					
8	施策貢献状況(この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。) 施策名：生涯学習の充実 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名()					
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など) <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 職員が自ら行う作業での修繕には限界がある。主要事業に計画的に修繕費を計上していきたい。 令和3年度は4月25日～5月31日が緊急事態宣言発令により臨時休館、6月1日～20日も宣言が延長されたが、利用を制限した形で開館。6月21日～7月11日はまん延防止等重点措置期間、7月12日～9月30日に再び緊急事態宣言、10月1日～24日にリバウンド防止期間。令和4年1月21日～3月6日にまん延防止等重点措置期間となり、1年の半分以上(約8か月)は通常の運営ができない状態で、第一にコロナ対策に神経を使う状況であった。トイレの自動水酸化、洋式化など補助金を使っての対策も行ったが万全とはいえず、今後もしばらくはこうした状況が継続する。					
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 新型コロナウイルス感染症対策として、抗ウイルスのソファや空気清浄機を購入しさらにコロナ対策に努める。 施設修繕を継続して行う。					